



acidiag コマンド

Cisco APIC でのトラブルシューティング操作では、**acidiag** コマンドを使用します。

クラスタ コマンド

acidiag

acidiag avread

acidiag fnvread

acidiag fnvreadex

構文の説明

オプション	機能
	キーワードを指定しないでコマンドを適用すると、クラスタ サイズ、シャーシ ID、ノードの状態およびデータの健全性の要約を含む出力が返されます。
avread	クラスタ内の APIC を表示します。 avread の出力は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">• Cluster of : 動作するクラスタのサイズ• active= : アクティブ状態の表示• health= : APIC の健全性の要約• chassisID= : シャーシ ID
fnvread	ファブリックに登録されているスイッチ ノードのアドレスと状態を表示します。

fnvreadex ファブリックに登録されているスイッチのノードの追加情報を表示します。

システムのキーワード

acidiag [start | stop | restart] [mgmt | xineta]

acidiag installer -u *imageurl* -c

acidiag reboot

acidiag touch [clean | setup]

acidiag verifyapic

構文の説明

オプション	機能
-c	クリーン インストールを指定します。
-u	APIC イメージの URL を指定します。
<i>imageurl</i>	APIC イメージを指定します。
installer	APIC に新しいイメージをインストールし、 -c でクリーン インストールを実行します。
mgmt	APIC のすべてのサービスを指定します。
reboot	APIC をリブートします。
restart	APIC のサービスを再起動します。
start	APIC のサービスを起動します。
stop	APIC のサービスを停止します。
touch [clean setup]	APIC の設定をリセットします。 <ul style="list-style-type: none"> • clean オプションは、APIC のネットワーク設定（ファブリック名、IP アドレス、ログインなど）を保持すると同時に、すべてのポリシー データを削除します。 • setup オプションは、ポリシー データと APIC ネットワーク設定の両方を削除します。
verifyapic	APIC ソフトウェアのバージョンを表示します。

xinetd	ssh および telnet デーモンを制御する xinetd (拡張インターネット デーモン) サービスを指定します。
---------------	--

診断キーワード

acidiag dbgtoken

acidiag version

構文の説明

オプション	機能
crashsuspecttracker	クラッシュを示すサービスまたはデータのサブセットの状態を追跡します。
dbgtoken	リモート SSH アクセスを許可するトークンを生成します。
version	APIC ISO ソフトウェアのバージョンを表示します。

例

次に、**acidiag** コマンドの使用例を示します。

```
admin@apic1:~> acidiag version
1.0.0.414
admin@apic1:~> acidiag verifyapic
openssl_check: certificate details
subject= CN=Insieme,O=Insieme Networks,L=SanJose,ST=CA,C=US
issuer= O=Default Company Ltd,L=Default City,C=XX
notBefore=Jul 19 20:40:32 2013 GMT
notAfter=Jul 19 20:40:32 2014 GMT
openssl_check: passed
ssh_check: passed
all_checks: passed
admin@apic1:~> acidiag avread
Local appliance ID=1 ADDRESS=10.0.0.1 TEP ADDRESS=10.0.0.0/16
CHASSIS_ID=10220833-ea00-3bb3-93b2-ef1e7e645889
Cluster of 3 lm(t):1(2014-07-12T19:54:04.877+00:00) appliances (out of targeted 3
lm(t):3(2014-07-12T19:55:03.442+00:00)) with FABRIC_DOMAIN name=mininet set to
version=1.0(0.414) lm(t):3(2014-07-12T19:55:13.564+00:00)
  appliance id=1 last mutated at 2014-07-12T19:46:06.831+00:00 address=10.0.0.1 tep
address=10.0.0.0/16 oob address=192.168.10.1/24 version=1.0(0.414)
lm(t):1(2014-07-12T19:54:05.146+00:00) chassisId=10220833-ea00-3bb3-93b2-ef1e7e645889
lm(t):1(2014-07-12T19:54:05.146+00:00) commissioned=1 registered=1 active=yes(zeroTime)
health=(applnc:255 lm(t):1(2014-07-12T20:01:22.934+00:00) svc's)
  appliance id=2 last mutated at 2014-07-12T19:51:10.649+00:00 address=10.0.0.2 tep
address=10.0.0.0/16 oob address=192.168.10.2/24 version=1.0(0.414)
lm(t):2(2014-07-12T19:54:05.064+00:00) chassisId=5d74122c-2ab9-3ccb-b06d-f620d5e20ccd
lm(t):2(2014-07-12T19:54:05.064+00:00) commissioned=1 registered=1
active=yes(2014-07-12T19:51:10.651+00:00) health=(applnc:255
lm(t):2(2014-07-12T20:01:22.442+00:00) svc's)
  appliance id=3 last mutated at 2014-07-12T19:54:05.028+00:00 address=10.0.0.3 tep
address=10.0.0.0/16 oob address=192.168.10.3/24 version=1.0(0.414)
lm(t):3(2014-07-12T19:54:05.361+00:00) chassisId=71355d49-6fe7-3a78-a361-72d6c1e3360c
```

```
lm(t):3(2014-07-12T19:54:05.361+00:00) commissioned=1 registered=1
active=yes(2014-07-12T19:54:05.029+00:00) health=(applnc:255
lm(t):3(2014-07-12T20:01:22.892+00:00) svc's)
clusterTime=<diff=0 common=2014-07-14T16:52:20.343+00:00 local=2014-07-14T16:52:20.343+00:00
pF=<displForm=0 offsSt=0 offsVlu=0 lm(t):3(2014-07-12T19:55:03.750+00:00)>>
-----
```